

科目名 Course Name	高齢者に対する支援と介護保険制度 I Support for the Aged and Support System for Care Insurance I						
年次	1 年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡先(質問等)	研究室:栄養棟 3 階か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間外、会議時間外						
必修/選択	選択(社会福祉士受験資格必修、社会福祉主事任用資格に係る科目)						
関連 DP	DP2 DP4 DP5						
授業の概要と到達目標	<p>高齢者の身体的・精神的変化を学習し、高齢者を一人の人間として理解する。また、我が国の高齢者福祉制度の発展を理解し、法規の成り立ち、特に介護保険制度の仕組みとサービスの提供方法について学ぶ。</p> <p>①高齢者の社会的定義を説明できるようにする。                  ②高齢期の身体的・精神的変化及び特徴を述べるようにする。                  ③高齢者保健福祉の発展過程について述べるようにする。                  ④高齢者支援の関係法規を列挙し、その特徴について述べるようにする。                  ⑤介護保険制度の目的と手続きを説明し、サービスの種類を列挙できるようにする。                  ⑥高齢者を支援する機関・専門職の役割を述べるようにする。</p>						
授業の方法	基本はテキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とする。ただし、理解を深めるため、グループワーク等を取り入れる。毎回書き込み式の資料を配付する。毎回リアクションペーパーを記入させ、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	高齢者の特性を理解し、高齢者をとりまく社会情勢の変化、介護需要について説明できる。					
	L03	高齢者を支援する専門職の役割を理解し、具体的なサービス提供について述べるができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	授業終了後のリアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書/参考図書	「高齢者に対する支援と介護保険制度」中央法規						
履修上の留意点やルール等	私語、携帯電話の使用禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料デジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする						
担当教員の業務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートを取り、学んでいること。周りに迷惑をかける態度は、減点対象とする。		30		
レポート/作品				10	
発表					
小テスト					
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。			60	

その他				
合 計			30	70

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価の説明、諸注意等) 高齢者の特性(社会的・身体的・精神的理解)
	事前・事後学習	事後:シラバスを読んでおく 資料の確認、テキストの該当部分を読む
2	授業内容	我が国の少子高齢社会の現状と動向・課題
	事前・事後学習	事前:身近に少子高齢社会を感じる場面を把握しておく 事後:資料とテキストの該当部分を読む
3	授業内容	高齢者福祉の発展
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
4	授業内容	高齢者支援の関係法規①(高齢者保健福祉の法体系、老人福祉法、高齢者の医療の確保に関する法律)
	事前・事後学習	事前:テキストの関連法規名を確認しておく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
5	授業内容	高齢者支援の関係法規②(高齢者虐待防止法)
	事前・事後学習	事前:テキストの関連法規名を確認しておく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
6	授業内容	高齢者支援の関係法規③(その他の関係法規)
	事前・事後学習	事前:テキストの関連法規名を確認しておく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
7	授業内容	介護保険制度の基本的枠組み①(介護保険制度創設の目的と理念)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
8	授業内容	介護保険制度の基本的枠組み②(保険者と被保険者)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
9	授業内容	介護保険制度のしくみ①(要介護認定のしくみとプロセス)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
10	授業内容	介護保険制度のしくみ②(保険給付)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読んでおく
11	授業内容	介護保険制度のしくみ③(介護報酬、地域支援事業)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
12	授業内容	介護保険制度のしくみ④(介護保険事業計画、サービスの質を確保するためのしくみ)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読んでおく
13	授業内容	高齢者を支援する組織と役割
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
14	授業内容	「地域包括支援センターの活動」 外部講師:栗原進氏(社会福祉士)所属:佐野市地域包括支援センターさの社協所長

佐野日本大学短期大学 2020 年度シラバス

	<b>事前・事後学習</b>	事前:地域包括支援センターについて確認しておく 事後:レポート課題「講演をきいて」【提出 15 回目】
15	<b>授業内容</b>	前期のまとめ
	<b>事前・事後学習</b>	事前:配布資料を過不足のないよう整理して持参する 事後:試験勉強